

エッセイ (山、文学、美術) ご担当者様 11月20日取次搬入/新刊

文学・人文・芸術の版元

ご注文はJRCへ

ベルリブロ

FAX 03-3294-2177

やま ことば 山と言葉のあいだ

いしかわよしこ

石川美子

ISBN978-4-9913305-0-6 C0095 四六判上製本カバー装/288頁/定価2860円(本体2600円+税)

読書界で注目の著者、初の書下ろしエッセイ!

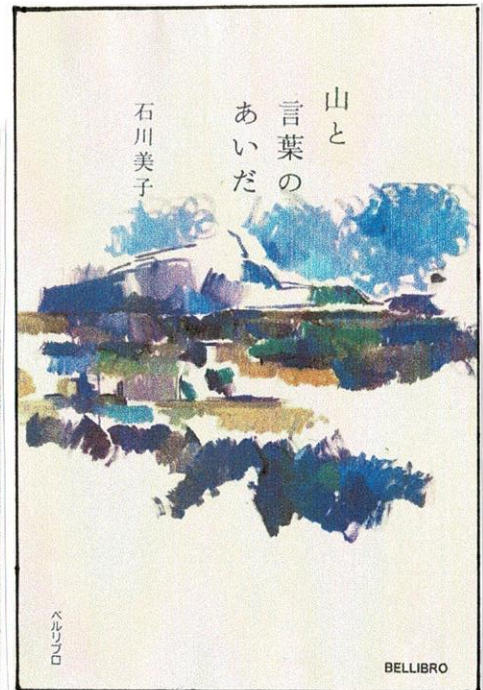
ゆくりなく思い起こされる風景や言葉。
山を見つめるように、人生の哀しみと
喜びが綴られる。あらたな発見と励まし、
静かな感動をもたらす、十一の物語。

「目次」より

- セザンヌの山とミヨ一家の庭
- 白いアルヴ川と荷風の物語
- 沈黙の修道院と黒い鳥
- シャモニーの裏山のフキ
- 故郷の山に帰るスタンダール
- ラスキンの石の隠れ場
- ……他

石川美子

著書に『自伝の時間』(中央公論社)『旅のエクリチュール』(白水社)
『青のパティニール 最初の風景画家』(みすず書房)『ロラン・バルト』
(中公新書)など。訳書に、バルト『零度のエクリチュール』『記号の国』
『ロラン・バルトによるロラン・バルト』『長の日記』、『フリゾン』 『ロッシ
ユ』『結ばれたロープ』、『モテアノ』『サーカスが通る』、『フェーヴル』『ミシ
ユレとルネサンス』など。



◆『山と言葉のあいだ』の著者・石川美子のこれまでの本への賛辞から◆

「その行動力、知られざる画家をよく知りたいというみずみずしい好奇心が素晴らしい」(川本三郎、『青のパティニール 最初の風景画家』評・毎日 2015/1/11)

「作者は、日本における最も優れたバルトの読み手である。彼女は永年にわたって、バルトが考えた意味において、バルトの著作と生涯を「読み」続けてきた」(若松英輔、『ロラン・バルト』評・読売 2015/11/15)

番線印	ご注文数	山と言葉のあいだ	石川美子
		四六判上製カバー装/288頁	
		ISBN978-4-9913305-0-6 C0095 定価2860円(本体2600円+税)	
		ベルリブロ 〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺6-3-12-102	
		電話&FAX: 044-767-2417	
ご担当:	様	冊	

*すべての取次からご注文は可能です(JRC 経由)。返品条件付き注文扱い